

- 会場：子育て・健康センター
●問い合わせ：子育て応援課（☎507805）

項目	期日・受付開始時間	対象年齢・内容
股関節検診	17日(火) 午後1時15分	令和8年8月生まれ
4カ月児健康診査	24日(火) 午後1時15分	令和8年7月生まれ
離乳食教室 ※要予約	17日(火) 午前10時	令和8年6月生まれ
育児相談 ※要予約	4日(水) 午後1時	乳幼児の発育発達相談など
すこやか教室・ブックススタート	18日(水) 午前9時30分	令和8年4月生まれ
1歳児健康診査	18日(水) 午後1時15分	令和7年11月生まれ ※フッ素塗布券配布
1歳6カ月児健康診査	26日(木) 午後1時15分	令和7年4月生まれ
わくわく相談 (2歳児相談)	13日(金) 午前9時45分	令和6年7月生まれ
3歳児健康診査	5日(木) 午後1時	令和5年7月生まれ
5歳児健康診査	10日(火)・11日(水) 午前8時50分	令和3年11月生まれ ※集団遊びがあります

こども医療電話相談 ☎ #8000

休日や夜間に子どもの体調変化について対処方法などの相談ができます。

【受付時間】 月～土曜日/午後6時～翌朝午前8時
日曜日・祝日・年末年始/午前8時～翌朝午前8時(24時間)

子育てSTYLE

幼児期のおやつについて

Q 子どもにおやつは必要ですか？必要な場合、何をあげたらよいですか？

A 子どもは胃が小さく、特に幼児期は1日3回の食事だけでは必要な栄養を十分に取ることが難しいため、おやつは大切な「補食」としての役割があります。そのため、お菓子などの嗜好品ではなく、栄養を補えるものを選ぶことがおすすめです。

おやつには、おにぎりやふかし芋、ホットケーキなどの炭水化物がおすすめです。スティック野菜や旬の果物、チーズやヨーグルトなどの乳製品を取り入れるのもよいでしょう。砂糖が多く使われているお菓子は癖になりやすく、子どもはたくさん欲しがります。幼いころから強い甘さに慣れると、素材本来の自然な甘みを感じにくくなってしまいます。また、甘いお菓子の食べ過ぎは、虫歯や偏食につながることもあります。お菓子を食べるときは、「1日1個まで」「友達と遊ぶ日だけ」など、ルールを決めておくとう安心です。おやつは食事の2～3時間前までに済ませ、次の食事に影響しないよう心がけましょう。おやつ後は水や麦茶を飲んだり、歯磨きをしたりして食べ物が残らないように虫歯予防をすることも大切です。

集まれ！

ふじおガキッズ



おぐら ひまり
小倉 陽葵ちゃん
(1歳4カ月)

笑顔がとっても可愛いひまちゃん！
元気いっぱい大きくなってね♡



たがしら りあ
田頭 璃愛ちゃん
(4歳)

可愛い我が家のプリンセス♡これから
も妹と仲良くね♡



ふせがわ はゆ
布施川 葉柚ちゃん
(2歳4カ月)

にこにこ笑顔の可愛い葉柚♡たくさん
笑って大きくなってね♪

- 対象 市内在住の4歳未満（受付時点）で過去に掲載のない子ども
■応募方法 ①右記2次元コードから応募②任意の用紙に保護者の氏名・住所・電話番号・子どもの名前（ふりがな）・生年月日・子どもへのメッセージ（32字以内）を明記し、子どもの写真1枚を郵送・メール・持参のいずれかの方法
■応募先 秘書課広報広聴係（☎2208 ✉ hisyo@city.fujioka.gunma.jp）



8月26日～31日に、市国際交流協会主催の「第1回藤岡市民カナダ・リジャイナ市フレンドシップ訪問団派遣事業」が行われ、市民16人・事務局3人の計19人がリジャイナ市を訪問しました。今回のメインイベントは、リジャイナ日本文化クラブ主催の「Japan Summer Fes リジャイナ祭り」です。訪問団の一員として参加した藤岡南京玉すだれ芸遊会の吉野英章さんに、現地での体験を聞きました。

以前からリジャイナ市で南京玉すだれを披露したいと考えていましたが、今回ようやく実現させることができました。芸遊会の3人に訪問団のメンバー約10人が加わり、一緒に出発前から練習を重ねました。

本番のステージでは、鳥居や太鼓橋、神社の屋根などを表現し、特にリジャイナ市の名所であるツインタワーを作ったときには大喝采が巻き起こりました。最後に大きなシダレヤナギを作ると、会場は大きな拍手に包まれました。

そのほか、尺八による『イエスタデイ』の演奏、合唱による『上を向いて歩こう』を披露しました。『イエスタデイ』はリジャイナ市民からリクエストをもらっていた曲で、演奏が始まると会場は水を打ったように静まり返り、観客は尺八の音色に聴き入っていました。『上を向いて歩こう』は、演者と観客が一体となった大合唱となりました。この曲の英語版である『SUKIYAKI』は、遠くへ行ってしまった大切な人を思う歌です。訪問の最終日、

帰国する私たちを見送るため早朝から空港に駆け付けてくれた現地の友人が、別れ際に心の中でこの歌を歌っていたと聞き、その気持ちに胸が熱くなり涙が出ました。

会場は約1,000人の市民でいっぱいになるほど大盛況で、リジャイナ市長も最前列で楽しんでくれました。

短い日程でしたが、新たな友人との出会いに感謝する、心に残る旅となりました。今回の交流をきっかけに、藤岡市とリジャイナ市との交流がさらに発展していくことを願っています。



ステージで披露した南京玉すだれ

本との出会い

図書館司書がセレクトした
新刊情報

開館時間 午前9時～午後9時
休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）
問い合わせ 図書館（☎21669）
※電子図書館も利用してください



王国

暮らしの信じ方

メソポタミアのボート三人男



著者▷湊 かなえ
亡き母の愛した故郷の海を守るとい
う夢に向かい歩んでいた主人公に起
きた悲劇。白珠の海に関わる9人そ
れぞれが抱える隠し事。男たちの厚
い友情が織り成す究極のミステリ。



著者▷古賀 及子
「持ち家が賃貸か」。そんな小さな主
義の中に大切なことが詰まっている。
特別な経験がなくても、積み重ねて
きた日常の中に自分はある。今日を
生きる自分を肯定するエッセイ。



著者▷高野 秀行
トルコ東部のティグリス＝ユーフラ
テス川上流域をボートで下る辺境作
家と探検家。彼らの行く手には予想
もしない出来事が立ちふさがる、前
代未聞の川旅ノンフィクション。